



# まちの出来事

## 紋別国際フレンドシップの会 留学生4名が表敬訪問

8月23日、紋別国際フレンドシップの会による留学生受け入れで、紋別入りしている留学生4名が、宮川市長のもとを訪れました。表敬訪問では、留学生それぞれが日本語であいさつをして紋別に来た印象を話しました。滞在期間中は、市内でホームステイをしながら市民との交流や紋別の文化に触れました。

紋別国際フレンドシップの会は、今年で発足25周年で留学生の受け入れ事業は22年目、これまで100名以上の留学生を受け入れています。



## 子ども会リーダー養成研修会で いろいろなことを学び体験できました！

平成18年度、紋別市子ども会等リーダー養成研修会の最後の研修が8月26日オホーツク青年の家で行われました。

研修を終えた子ども達に紋別市青少年健全育成推進委員協議会の

今会長より、リーダー研修終了の認定証が授与されました。研修生は、名前を呼ばれると「はい！」と元気に返事をして認定書を受け取っていました。



## 紋別ロータリークラブ 交換留学生表敬訪問

8月28日、紋別北高等学校へ8月21日から通学している紋別ロータリークラブの交換留学生、マイケル・エムデ君が市長のもとを訪れました。マイケル君は18日に来紋して市内4軒のホストファミリー宅で3カ月ずつ計1年間ホームステイします。表敬訪問では、「言葉の問題もあるけれど、みんな良い人で大好き。一日も早く慣れるようにしたい」と2年間勉強してきたという流暢な日本語で話していました。





総合防災訓練  
本番さながら雨の中行われる！

9月1日、「平成18年度紋別市総合防災訓練」が渚滑川周辺で実施されました。今回の訓練は、大型台風が北海道へ接近。紋別地方北部に大雨洪水警報が発表され、危険地区である渚滑地区住民および藻別川の水位上昇により住宅浸水の恐れがある各地区に非難勧告を発令。これらで想定される事態收拾までの流れを関係機関が再確認するとともに連携も強めました。訓練には、14団体250名、船舶1隻、ヘリコプター2機が参加し、雨模

様の中実践的に13項目を迅速かつ的確にこなしていました。



まちの福祉を考えるべく  
ふれあい広場2006開催

9月3日、開催テーマを「出会い・ふれあい・笑顔」とする「ふれあい広場2006」がメモリアル通りでおこなわれました。市内の福祉関係団体や市民に対する福祉意識の啓発や年齢の差を越えた取り組みを通じて、まちの福祉を考えてもらうべくさまざまなイベントがおこなわれました。今年も例年どおり「啓発運動」「展示即売」「救急の日」「屋台緑日」「各種体験」のフィールドが用意され多くの人々で賑わっていました。



アクロバット飛行に大歓声！  
スカイフェスティバル2006 in 紋別開催

9月3日、海洋公園イベント広場で「スカイフェスティバル2006 in 紋別」が開催されました。今年は、エアロスポートきたみの加藤隆士パイロットによる「モーターグライダーデモフライト」や室屋義秀パイロットがスホーイ26を操り、曲芸飛行が行われました。会場では、紙飛行機教室が行われ、実際に自分で作った紙飛行機を飛ばしたり、よさこいソーランの演舞が行われました。また、海上保安庁による緊張感あふれる海難救助模擬訓練も実施され多くの家族連れで賑わいました。

